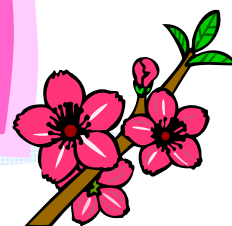


# 思川だより



平成31年4月23日 第67号

## 新任ご挨拶

### 思川開発建設所長

たつざわ ひろまさ  
竜澤 宏昌

この度、4月1日付けで、思川開発建設所長として赴任いたしました竜澤でございます。皆様方には、日頃より思川開発事業に格別のご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

当事業は、思川支川の南摩川に南摩ダムを建設し洪水調節を行うことで南摩川、思川、利根川の洪水被害を軽減し、また、南摩ダムと黒川、大芦川とを導水路で連絡して河川間での水融通を行うことで、南摩川、黒川、大芦川等の既得取水の安定化及び河川環境保全等のための河川流量と新たな水道用水を確保するものです。

当事業の実施にあたり、ご協力いただいた80世帯の皆様には既に移転していただき、また、事業に必要となる用地も全体の99%以上を既に取得させていただいております。永年にわたり住み慣れた故郷から移転していただいた皆様、大切な土地をお譲りいただいた地権者の皆様のご理解・ご協力に対し、改めまして厚く御礼申し上げます。

当事業の現在の状況は、水没する県道の付替道路工事の進捗が約80%となっており、令和2年

度末までには全線の付替工事を完成させる予定です。ダムサイトを通行せずに迂回できる区間が先月に開通したことにより、ダム本体の準備工事に本格的に着手することが可能となりました。



また、導水路施設工事のための立木伐採や、ダム周辺地域の生活環境に密接に関係する整備工事等についても、地元関係者の皆様、栃木県、鹿沼市などの関係の皆様のご協力を得て、進捗させている状況です。特に地域にお住まいの皆様には、種々の工事の本格化に伴い何かとご不便、ご迷惑をおかけします。今後とも周辺環境に配慮しつつ、当事業を通じて地域の発展にできる限り貢献できるように職員一同、一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

### < 水資源機構の放流動画「美放流」を公開 >



水資源機構では、洪水吐からの放流動画「美放流」をYoutubeに公開しています。また、機構HPでも各ダムにおける放流動画を掲載しており、ドローン等を使用した迫力ある空撮映像をご覧になれます。

「洪水吐」とは、非常時の洪水の流入に対し、ダムと貯水池の安全を確保するために設けられた放流設備の総称で、洪水吐に設置されるゲート（開閉や流量調節をするための装置）は、様々な種類、構造があり、その放流の様子も変化に富んでいます。



ダムの豆知識 12

放流動画が掲載されている機構HP：<http://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/yakudachi/movie/index.html>

「放流」についての説明文は「一般社団法人 日本ダム協会」HP内にある「ダム事典」から引用・編集。

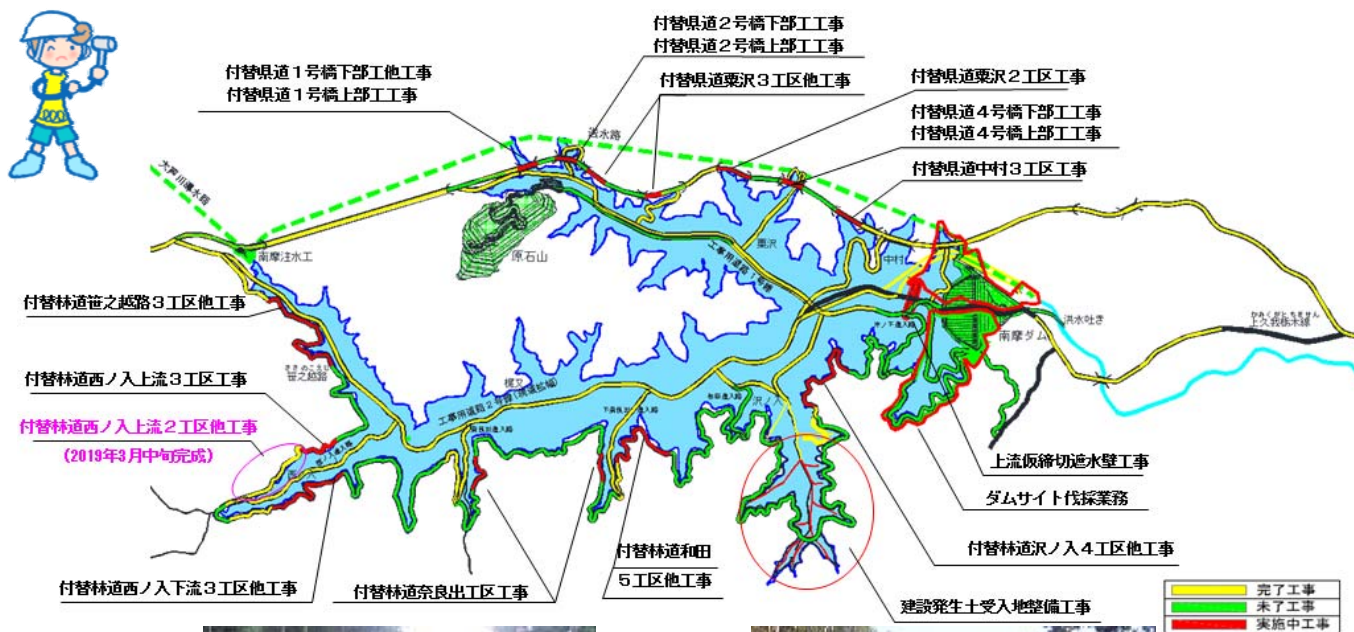
## 付替道路の工事状況

現在、当建設所では付替道路関連工事を15件、ダムサイト伐採業務や建設発生土受入地整備工事、上流仮締切遮水壁工事といったダム本体の準備工事を3件、導水施設伐採業務、引田地区道路拡幅下流工区工事といった導水施設本体の準備工事を2件実施しています。

昨年度は付替県道迂回路整備他工事による付替県道の一部供用開始や、ダムサイトの立木伐

採作業が概ね完了するなど、ダム本体の施工に向けた工事に着手しました。また、貯水池内におきましても付替林道西ノ入上流2工区他工事が完成し、順調に事業の進捗を図っています。

引き続き工事車両の通行など安全対策に万全を期して参りますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



着手前（平成30年5月現在）



完成後（平成31年3月現在）

付替林道西ノ入上流2工区他工事の状況

## 生態系保全委員会を開催しました

2月28日(木)に「第19回思川開発事業生態系保全委員会」を開催しました。この委員会は、事業における具体的な環境保全対策、モニタリング調査について指導・助言を頂くため、学識者・専門家により構成しているものです。

委員会では、工事における希少猛禽類の環境保全対策や、試験湛水に向けて実施する昆虫や

魚類の環境保全対策等について審議していただきました。

思川開発建設所では、委員会の指導・助言を踏まえ、工事等の影響が最小限となるよう、必要な環境保全対策、モニタリング調査を引き続き実施してまいります。

## 付替県道（迂回路）の一部が開通しました

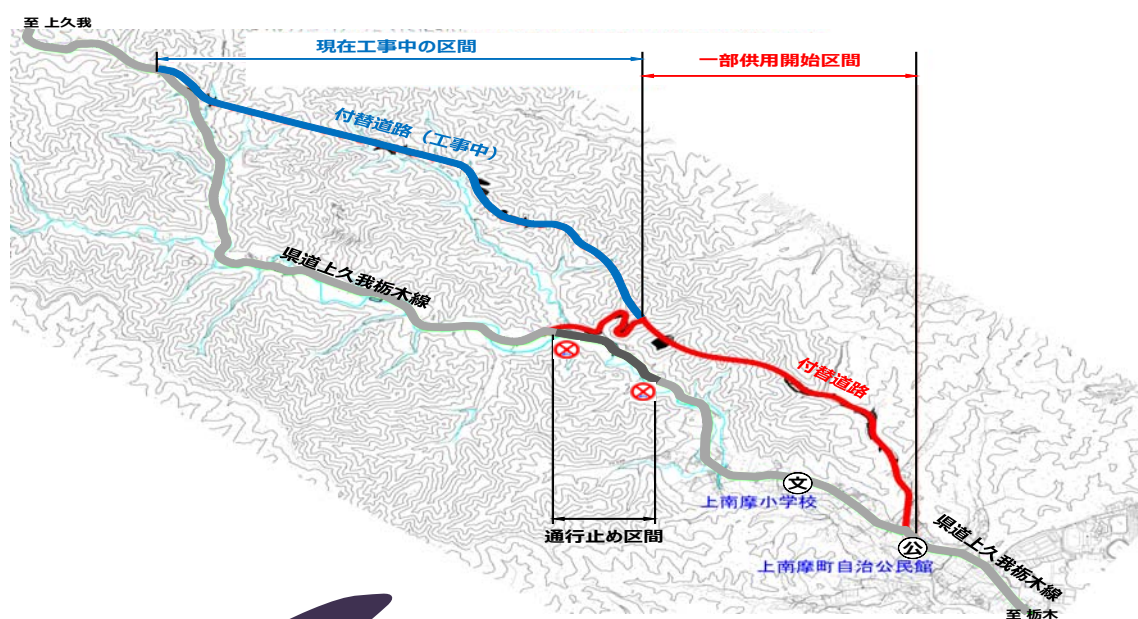
当建設所では一般県道上久我栃木線（鹿沼市上南摩町杓子沢～同町笹ノ越路地先までの延長約6.4キロメートル）の付替工事を進めています。本年3月22日からダム建設予定地を迂回する付替道路の一部区間について供用を開始し、今後の工事の安全を祈願する安全祈願式を開催しました。これにより、一般車両の通行の安全が確保され、ダム本体準備工事等の本格的な着手が可能となりました。

また、道路の一部が供用開始されたことによ

り、4月2日からダムサイト付近の現県道の一部が通行止めとなりました。今後は付替道路の全線供用開始に向け、安全対策に万全を期すとともに、工事の速やかな進捗を図って参ります。



安全祈願式の様子



## 上南摩の動植物

和名：セツブンソウ 学名： *Eranthis pinnatifida*

科名：キンボウゲ科

分布：本州（関東以西）

（栃木県内：那須塩原市、宇都宮市、鹿沼市、栃木市、佐野市）

○栃木県：絶滅危惧Ⅱ類（Bランク）

○環境省：準絶滅危惧

球形の地下茎から数cmの柄をもつ根出葉と花茎を出します。根出葉は五角形で羽根状に細裂します。花は茎の先端に1個つき、直径2cmほどで、花卉のように見える萼片は白色で5つつきます。花期は2～3月で、花が終わるとすぐに枯れてしまいます。

落葉広葉樹の林縁や河川、畑の北斜面の土手



に分布し、石灰岩地帯を好みます。和名は節分の頃に咲くことに由来しています。

土地造成や道路工事、園芸採取により個体数は減少しています。事業地内では西ノ入の環境保全地に移植済みであり、今年も開花を確認しました。（出典：レッドデータブックとちぎ2018改訂版）

# 思川散策

＜思わず行きたくなる思川＞を発見する「思川散策」。  
今回は小山市、城山公園をピックアップ

JR 小山駅から徒歩10分の場所にある城山公園はかつてこの地を治めていた小山氏の居城であるぎおん祇園城のあった場所として知られています。現在は公園として整備されていますが、土塁や外堀などから当時の様子を伺うことができます。園内に入るとひときわ大きなイチョウが視界に入ります。この15mほどあるイチョウは小山市指定文化財に登録さ



城山公園の様子



思川桜

## 【人事異動】

### 転入

所長	竜澤 宏昌 (本社ダム事業部より)
所付	芦田 哲郎 (琵琶湖開発総合管理所より)
経理課長	滝澤 啓明 (千葉用水総合管理所より)
第一用地課長	岩原 典和 (千葉用水総合管理所より)
機械課長	上野 英二 (長良川河口堰管理所より)

### 転出

高橋 武彦 (退職)
新設 (5/1より副所長)
新設
渡辺 和重 (千葉用水総合管理所へ)
森平 貴之 (利根川下流総合管理所へ)

## 編集後記

日増しに春めいてまいりました。卒業・入学・就職などいろいろな節目を迎える方もおられるかと思えます。思川開発事業も新たな節目を迎え、今後はさらにスピードを増して事業の進捗に努めていきます。皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い致します。

## お知らせ

- ▼思川開発建設所では、随時、現場をご案内いたします！詳しくはお電話またはHPをご覧ください！
- ▼「思川だより」に関するご意見・ご要望を募集しています！お気軽に下記連絡先までお寄せ下さい！

編集・発行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所  
〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野 839-2  
Tel (0289) 85-1110 Fax (0289) 85-1211  
<http://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/index.html>

思川開発

検索

